



わそう

06

Social Welfare Corporation
wasoukai

Public relations Magazine

春号

特集

デイサービスセンター いつものとこる
日々の暮らしを大切に

特定入居者生活介護 彩
行事を通して広がる、笑顔の時間

居宅支援事業所 ゆうとぴあ
春を健やかに過ごすための生活の工夫

ケアハウス アメニティ富合
心ふれあう、穏やかな毎日

特別養護老人ホーム ゆうとぴあ
季節の彩りとともに紡ぐ、穏やかな日々



日々の暮らしを大切に

デイサービスセンター

いつものところ



今年度、当事業所では「したいことを、あたりまえに。」という想いのもと、利用者様ご本人の意思を大切にしたい支援に取り組んでまいりました。日々の活動においても、「どのよう
に過ごしたいか」「何をしてみたいか」というお気持ちを伺いながら、その人らしい時間を大切にしています。

畑作業では、元農家の利用者様が中心となり、野菜の定植などを行いました。これまでの経験や知識を活かしながら作業に取り組まれる姿はとても頼もしく、利用者様同士の自然な会話や交流も生まれています。土に触れ、作物を育てる時間は、季節を感じながら過ごす大切なひとときとなりました。

また、買い物支援ではご家族様にもご協力をいただき、「見たいもの」「買いたいもの」を事前に伺いながら外出を行いました。自分の目で商品を選び、手に取って買い物をする時間は、日常の楽しみや生活の実感を感じていただける機会となっています。

季節の外出では、利用者様ご自身に行き先を話し合っ
て決めていただきました。皆様で相談しながら目的地を選ぶ時間
もまた楽しみの一つとなり、外出先では季節の景色や地域の
雰囲気を感じながら、笑顔あふれる時間を過ごすことができ
ました。

少人数だからこそできる落ち着いた環境の中で、安心して
自分らしく過ごせる空間づくりを大切にしています。これか
ら利用者様一人ひとりの意思や想いを大切にしながら、
日々の小さな選択やささやかな楽しみを重ね、穏やかに過
していただける場であり続けたいと考えています。



行事を通して広がる、笑顔の時間

特定入居者施設生活介護 彩

2月3日、彩では節分にちなんで、節分クイズや鬼の的当てゲームを行いました。鬼の的をめがけてボールを投げ、当たったボールの点数を合計して順位を決めるゲームに、皆さん真剣な表情で挑戦されていました。「鬼は外！」と元気な声も聞こえ、会場は笑い声に包まれました。最後は順位に関わらず、全員で笑顔いっぱいになりました。

また、3月3日のひな祭りでは、職員手作りの着せ替えパネルを使い、お雛様の着物姿に早変わりしました。華やかな着物姿になると、「きれいかね」「よかね」と笑顔で話される姿も見られ、春の訪れを感じる和やかなひとときとなりました。彩では、これからも季節の行事を大切にしながら、皆さまに楽しんでいただける時間を作っていきたいと思っています。



春を健やかに過ごすための生活の工夫

居宅支援事業所 ゆうとぴあ

春は気温が少しずつ暖かくなり、過ごしやすい季節になります。しかし一方で、朝晩の寒暖差が大きく、体調を崩しやすい時期でもあります。特に高齢の方は、気温の変化に体がついていかず、疲れやすくなったり、食欲が落ちたりすることがあります。

体調を整えるためには、脱ぎ着しやすい服装で温度調整をすることや、こまめな水分補給、無理のない範囲での散歩など適度な運動が大切です。また、春は花粉の季節でもあり、外出時にはマスクの着用などの対策も役立ちます。

私たち居宅介護支援事業所では、利用者の皆さまが安心して生活できるよう、日々の体調や生活状況に合わせた支援を心がけています。生活の中で困りごとや不安がありましたら、どうぞお気軽にご相談ください。





心ふれあう、穏やかな毎日

ケアハウス アメニティ富合

ケアハウスでは、個人を尊重し、心と心が触れ合う安らぎの住まいを提供しています。入居者様同士の助け合いの精神を大切にしながら、それぞれが自立した生活を維持できるようにサポートしています。

施設では、居住歴の長い入居者様が新規入居者様に日常の過ごし方や施設内のルールを優しく教えてくださったり、困っている場面で自然に声を掛けて手助けされる姿が見られます。慣れない環境で不安を抱えがちな新規入居者様にとって、大先輩である入居者様の存在は大きな安心につながり、温かい交流が生まれています。

また、季節に合わせた行事を開催し皆様で楽しい時間を過ごしたり、個室でゆっくりと自分の時間を大切にしたりと、それぞれのペースで穏やかな日々を送られています。



季節の彩りとともに紡ぐ、穏やかな日々

特別養護老人ホーム ゆうとぴあ

特養では、季節の行事を通して、皆さまの毎日にふつと笑顔が生まれる時間を大切にしています。

クリスマスケーキ作りや初詣、お誕生日の外出、節分の豆まきなど、その季節ならではの温かさを感じられるひとときが続きました。行事のたびに思い出話が広がったり、普段とは少し違う表情が見られたりと、ご利用者様とともに私たち職員にとっても心が和む時間になっています。

大きな行事でなくても、季節の節目を一緒に味わうことで、皆さまの表情がやわらいたり、自然と笑顔がこぼれたりする場面がたくさんあります。

これからも、行事を通して季節を感じていただきながら、皆さまの笑顔につながる時間をそつとお届けしていきたいと思っています。



わそ

05

2026年 春発行



社会福祉法人 和創会

総合福祉施設 〒861-4157 熊本市南区富合町古閑994-1
ゆうとぴあ TEL: 096-358-4117 FAX: 096-358-0588

